

No.4駅周辺
提言書骨子
(地域の魅力)
(事務局案)
資料4-2

第4回 No.4駅周辺まちづくり協議会

1 上位・関連計画での 方向性・位置付け

1) 多摩都市モノレール沿線まちづくり方針

各駅周辺については、それぞれの地域の特徴を生かしたまちづくりが求められている。

地域の魅力

- 自転車道
 - ・野山北公園自転車道
 - ・残堀川自転車道
- 残堀川
- 桜並木
- 山王森公園

まちづくりのテーマ

～桜舞う憩いのまち～
豊かな自然の中で、ゆったり憩う
レクリエーションのまち

将来イメージ

整備された山王森公園では、週末には緑に囲まれてヨガなどのイベントが開催されています。

自転車道の再整備や桜並木の適正な管理により、サイクリングやウォーキングが楽しくなります。

自転車道の空間を活用したイベントなどが定期的に行われています。

散歩をしたり、カフェでお茶をしたり、静かに暮らせる環境が整っています。

駅前に交流施設ができ、サイクリングやウォーキングの拠点や市民交流の場としてにぎわっています。



イメージは将来的な建築物及び道路等の配置を示すものではありません。

2 地域資源の概況

1) 地域資源に関する委員からの意見

- 自転車道等のNo. 4 駅独自の地域資源を活用し、にぎわいの創出に繋げる。
- 地域の文化を育むという観点から、伝統芸能を活かすことも重要

自転車道、桜、自然

- ・ 野山北公園自転車道
- ・ 桜（並木道）
- ・ 山王森公園
- ・ 残堀川自転車道
- ・ 自然

伝統芸能

- ・ 横中馬獅子舞

2) 自転車道と桜並木

2
地域資源の概況

野山北公園自転車道（桜並木）



残堀川自転車道



出典：航空写真（国土地理院）

出典：多摩都市モノレール沿線まちづくり方針

2) 自転車道と桜並木

■なりたち

- ・多摩湖（村山貯水池）、狭山湖（山口貯水池）建設時に設置された軽便鉄道の廃線敷
- ・鉄道廃線後に自転車道として武蔵村山市が整備・供用開始（S57）
- ・多摩川から村山貯水池までの導水管が埋設されており、都水道局の所有地

■現況

- ・桜は約270本
- ・桜の樹齢は概ね50年
- ・春には桜まつりを開催。夜間はライトアップ
- ・4つのトンネルはロケ等に使用されている。



※出典2

※出典1：軽便鉄道に乗り貯水池の視察に向かう場面（羽村山口軽便鉄道廃線探訪（羽村市観光協会））

※出典2：野山北公園自転車道（多摩都市モノレール沿線まちづくり方針）



※出典1



※出典3

※出典3：貯水池への導水管（羽村山口軽便鉄道廃線探訪（羽村市観光協会））

3) 伝統芸能

2
地域資源の概況



出典：武蔵村山めぐり（武蔵村山観光まちづくり協会）

3 地域の魅力

1) 自転車道と桜並木

■基本的な考え方

➤ 野山北公園自転車道（桜並木）と残堀川自転車道の2路線がある。



- 自転車道の桜並木は生態系への影響に配慮しつつ段階的に植え替えるなど、計画的に更新・管理を行い、地域の魅力として継承する。
- 自転車道は安全安心快適に通行できる環境を整備し、散歩やサイクリングなどによる運動や交流を推進する。



視点

(1) 桜並木の計画的な更新・管理

(2) 安全安心快適に通行できる環境づくり

■「自転車道と桜並木」の視点と取組

視点		取組
(1) 桜並木の計画的な更新・管理	・桜並木の計画的な更新	・計画的な植え替え
	・桜並木や植栽の維持管理	・管理しやすい樹種、植栽の選定 ・協働による維持管理
(2) 安全安心快適に通行できる環境づくり	・歩行者や自転車の通行空間の確保	・舗装等の改修 ・街路灯の整備
	・運動交流のための設備等設置	・健康遊具、ベンチ等

【参考】錆が進んでいる車止め



出典：武蔵村山市

【参考】根上による舗装面等の劣化



出典：武蔵村山市

2) 伝統芸能

■ 基本的な考え方

➤ No.4駅周辺に横中馬獅子舞などの複数の伝統芸能が継承されている。



➤ 地域の魅力として受け継がれている伝統芸能の魅力を発信するとともに、伝統芸能を生かした交流の促進を図る。



視点

(1) 伝統芸能によるにぎわいの創出

■「伝統芸能」の視点と取組

視点		取組
(1) 伝統芸能による にぎわいの創出	・地域の魅力として積極的な情報発信	・No.4駅の地域資源として情報発信 ・駅等における情報発信

【参考事例1】モノレール×伝統芸能



- 瑞穂町と共同で、多摩都市モノレールのラッピング事業を実施
- 武蔵村山市、瑞穂町の小学生が描いた魅力的な地域資源の絵を車両にラッピング
- 武蔵村山市からは、一小、二小、五中が参加
- 本協議会で「地域の魅力」として、取り上げられている「自転車道」と「横中馬獅子舞」も描かれている。
- 運行期間は令和8年1月から令和8年3月末まで予定

出典：多摩都市モノレールクラウドファンディングHP

■「伝統芸能」の視点と取組

視点		取組
(1) 伝統芸能による にぎわいの創出	・伝統芸能による交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・各行事への参加促進 ・展示会等や体験型のイベント実施 ・まちづくり学習

【参考事例2】まちづくり学習



- まちづくり学習での一場面
- 実際に使用されている祭具のスケッチをする小学生
- 向かって右から天狗、太郎獅子、次郎獅子、花子獅子
- まちづくり学習で描かれた絵の一部がラッピング車両に採用されている。